

第3回 いわき市土木審議会

◆生活道路における整備要望の評価基準について

- 01 本日の審議について
- 02 現状と課題について
- 03 評価基準の策定について
- 04 評価方法と評価項目の考え方について
- 05 評価基準（案）について



いつでも
わくわく
まらまら
IWAKI

◆生活道路における整備要望の評価基準について

- 01 本日の審議について
- 02 現状と課題について
- 03 評価基準の策定について
- 04 評価方法と評価項目の考え方について
- 05 評価基準(案)について

- ◆ 今回の審議会では、生活道路の整備要望に係る
評価基準（評価の考え方・評価手法・評価項目）について
審議いただきます
- ◆ 本日の審議による意見をもとに、さらに評価基準策定の検討を
進める考えです
- ◆ 次回の審議会では、評価基準について再度審議いただき、
それを踏まえ評価基準を決定していく考えです

◆ 生活道路における整備要望の評価基準について

- 01 本日の審議について
- 02 現状と課題について
- 03 評価基準の策定について
- 04 評価方法と評価項目の考え方について
- 05 評価基準(案)について

02 現状と課題について <<地区からの整備要望の対応>>



環境の変化

- ◆ 人口減少により将来的に市の収入は減少
- ◆ 物価・諸経費の上昇（20年前に比べ2倍近く費用がかかる）
- ◆ これまでと同様の維持管理を行うために、守る予算は増加、つくる予算は減少

現 状

整備に着手できていない要望が多数

➤➤➤ 要望への対応の見直しが必要

整備中の件数

※令和8年度整備予定件数
※測量・設計中の事業を含む

57 件

（うち新規事業2件）

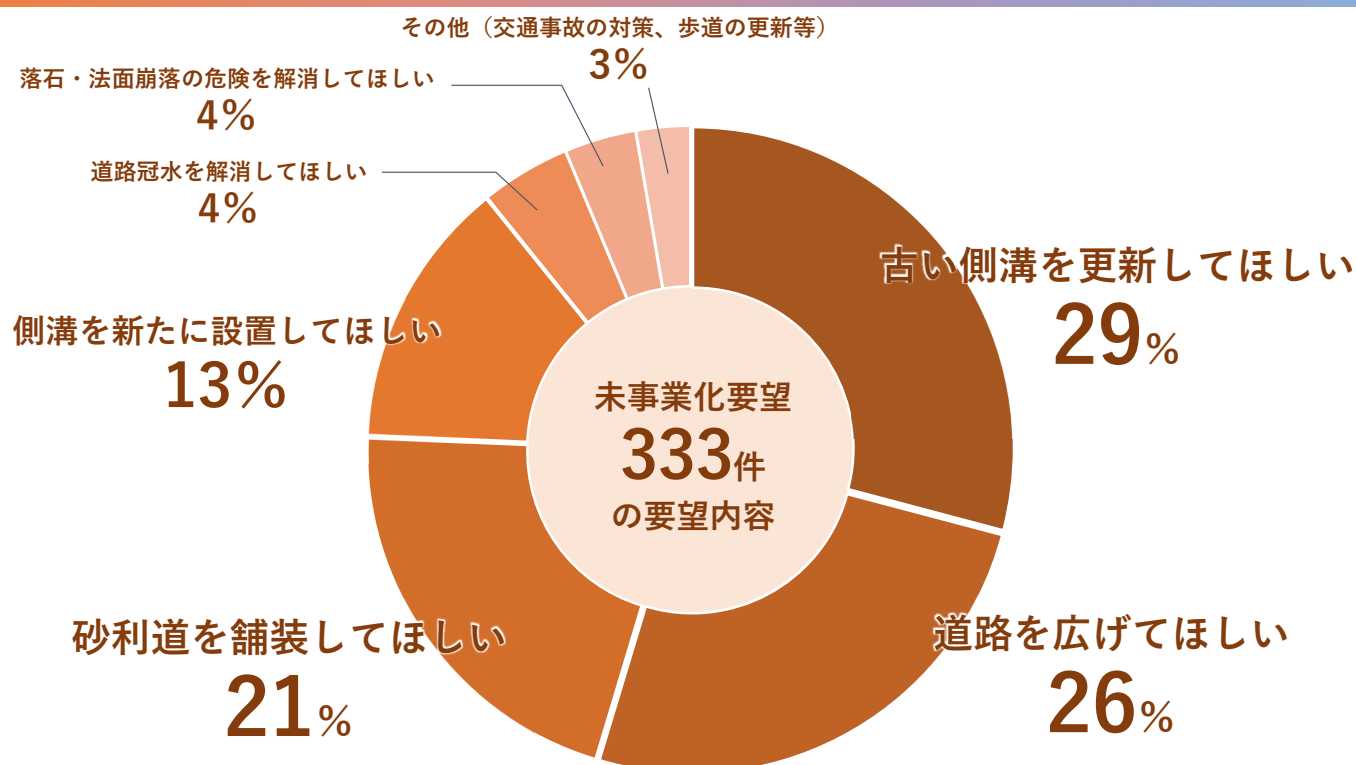
整備に着手できていない 要望の件数

※令和8年3月末時点の未事業化要望のうち、
生活道路整備事業に該当するもの

333 件

4

02 現状と課題について <<未事業化要望の内訳>>



※令和8年3月末時点の未事業化要望のうち、生活道路整備事業に該当するもの 5

02 現状と課題について ≪要望に対する整備の概要 1/2≫

整備イメージ

道路を
広げてほしい

道路改良

生活環境の改善、安全性・利便性の向上を
目的に市道を改良(拡幅)するもの。

〈参考〉令和8年度予算：1億900万円



砂利道を
舗装してほしい

道路舗装

未舗装の道路を舗装するもの。

〈参考〉令和8年度予算：2,000万円



古い側溝を
更新してほしい

側溝整備

老朽化等による損傷が著しい側溝の再整備や
道路側溝の未整備路線の整備をするもの。

〈参考〉令和8年度予算：7,400万円



側溝を新たに
設置してほしい

02 現状と課題について ≪要望に対する整備の概要 2/2≫

整備イメージ

落石・法面崩落
の危険解消

局部改良

法面の崩落防止対策や
細い道路の局部的な改良等を実施するもの。

〈参考〉令和8年度予算：4,450万円



交通事故の対策を
してほしい

通学路の安全を
確保してほしい

歩道整備

主要な通学路や交通事故多発箇所等の
歩道整備を行うもの。

〈参考〉令和8年度予算：2,400万円



古い歩道を
更新してほしい

▶ 応急対応が
必要なもの

維持補修対応

事業化までに応急対応が必要な場合や
部分的な補修で機能・安全性が担保される場合、
日々の維持補修の範疇で対応する

▶ 部分的な補修



現 状

各整備担当部署が総合的な判断により事業化を検討：明確な判断基準なし

公平・客観的な判断が難しい



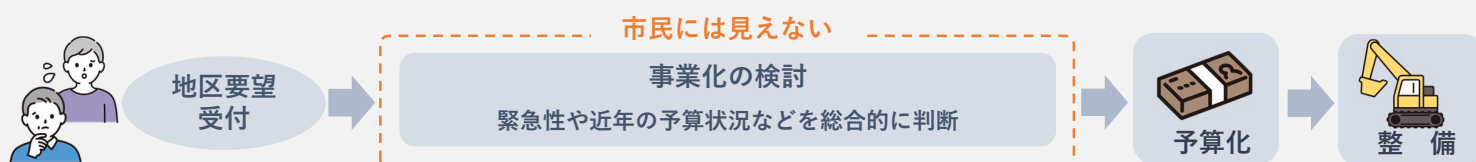
この要望を整備するのは
難しいと思うけど
断る根拠がない...

事業化の判断について根拠が示せない

断られていないということは
いつかは整備してもらえるの？
どうして
整備してもらえないの？



▶ 現状の要望対応のながれ



8

物価・諸経費の上昇



整備に着手できていない
要望が多数



明確な基準がない中で
事業化を検討



公平・客観的な
判断が難しい



事業化の判断について
根拠が示せない



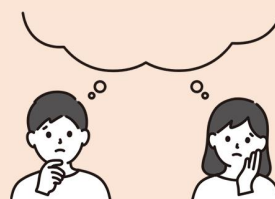
市の収入減
つくる予算の減少



市民の不満

整備が進まない

要望が聞いてもらえない



9

◆生活道路における整備要望の評価基準について

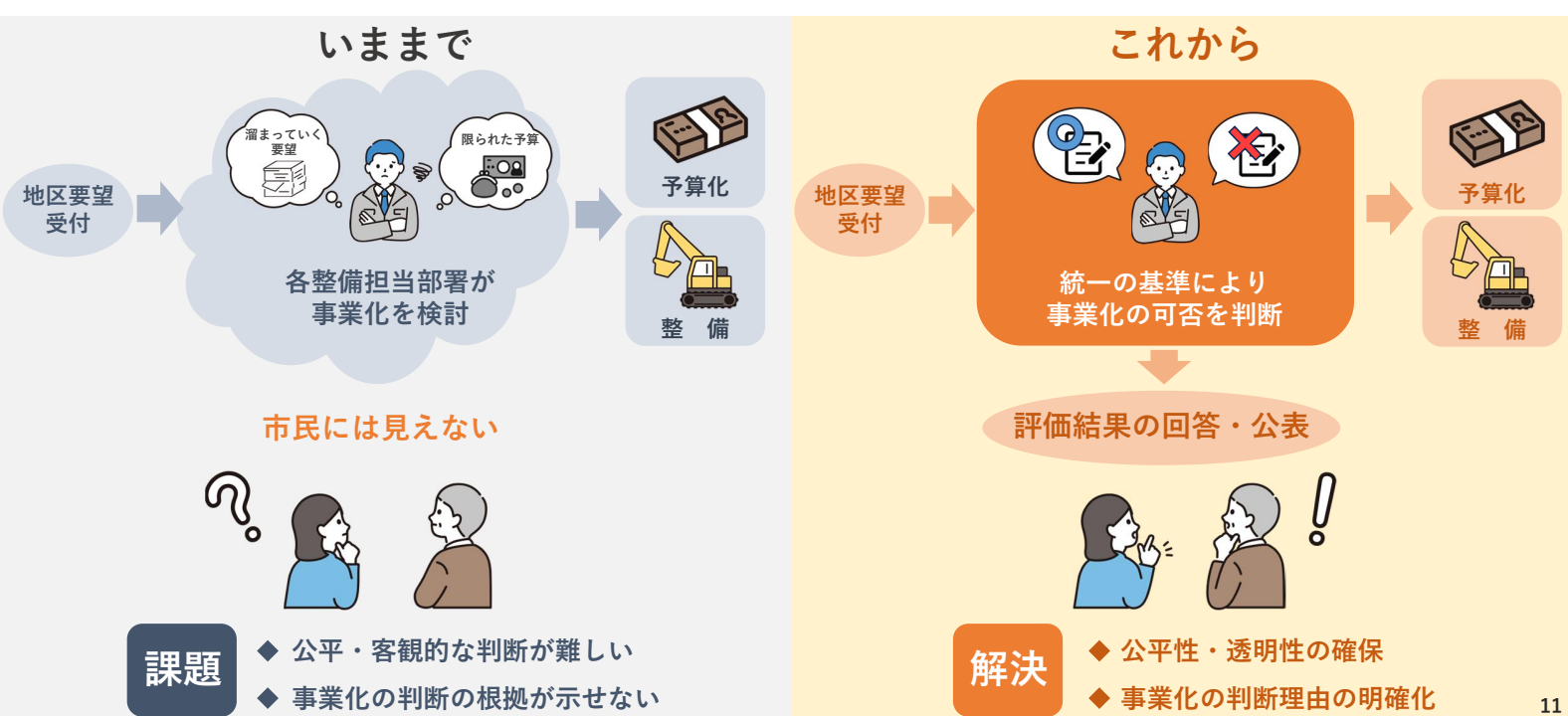
- 01 本日の審議について
- 02 現状と課題について
- 03 評価基準の策定について
- 04 評価方法と評価項目の考え方について
- 05 評価基準(案)について

10

03 評価基準の策定について



事業化の判断基準を明確にする ▶ 評価基準の策定

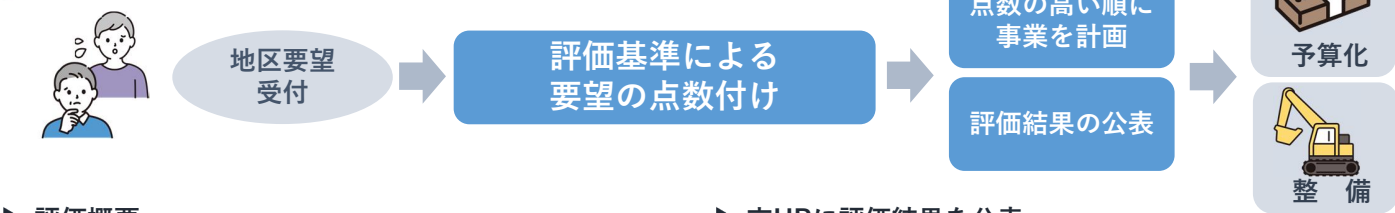


11

【参考】要望に対する評価基準を定めている他市の事例 《三条市》



▶ 三条市の整備要望対応のながれ



▶ 評価概要

項目	評価内容
利用数	交通量、受益戸数
道路構造	現況道路幅員、狭窄部、道路線形、視距、舗装状況
箇所特性	通学路、事故履歴、地形的危険性、公共施設へのアクセス
付帯効果	代替路線、幹線道路への接続、観光・産業・景観、生活環境改善
費用	大型構造物の設置、大規模改修、家屋補償、用地買収、用地の寄付
その他	要望からの経過年数、整備履歴

※出典 三条市「評価基準一覧表」

▶ 市HPに評価結果を公表

道路改良事業 全要望数 159件											
評価 結果	市道名	事業箇所	評価点						計	新規 事業化	
			利用数	道路構造	箇所特性	付帯効果	費用	その他			
1	上保内坪ノ房線	上保内	10	31	25	8	3	10	87	○	
1	柳川大宮七軒小路	柳川	20	23	20	8	6	10	87	○	
3	傘小路線	田島二丁目	20	20	10	0	6	10	84		
5	東新保南新保線	予算に応じて上位路線から事業を実施						10	83		
4	金子証架橋線		袋	20	16	15	15	6	10	82	
5	本成寺191号線		長嶺	10	36	15	5	6	10	82	
5	福島新田丙2号線、貝境新田1号線	福島新田丙	20	26	15	5	6	10	82		
8	未認定道路	南四日町三丁目	20	28	5	15	3	10	81		
8	添平線	北五百川	10	41	20	0	0	10	81		
⋮											
156	矢田4号線	矢田	0	6	5	5	6	10	32		
158	飯田墓地線	飯田	0	15	0	0	6	10	31		
159	多喜下天王平連絡線	江口	10	5	0	0	3	5	23		

※令和8年4月1日時点
※評価結果は、社会情勢の変化や経過年数等を踏まえ来年度再評価を行うため変動します。

※出典 三条市「令和8年度 道路改良事業 評価結果一覧」 12